

令和7年度 事業計画書

事業局課	経済局	商業振興課				新規拡充	□ 新規 ■ 拡充		事業評価書番号		
歳出予算科目	一般会計	5	款	1	項	5	目	政策番号	20	施策番号	4
事業名称	商店街プレミアム付商品券支援事業							1月補正予算（追加分）			

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	664,000	0	0	0	0	664,000
補正前	289,000	0	0	0	0	289,000
増▲減	375,000	0	0	0	0	375,000

事業概要 (アクティビティ)		物価高騰等に直面する市民を支援し、地域経済を活性化するため、商店街プレミアム付商品券支援事業を実施します。							
事業指標① (アウトプット)		年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
交付件数	単位	目標	—	—	—	40	50	—	—
	件	実績	—	—					
事業指標② (アウトカム)		年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
売上が増加した商店会の割合	単位	目標	—	—	—	70	70	—	—
	%	実績	—	—					
事業目的		物価高騰等に直面する生活者を支援するため、商店会がプレミアム付商品券を発行する際の経費の一部を補助することで、地域の身近な商店街への支援を通じて、地域経済の活性化を図ります。 当事業を実施することで、市内店舗の利用を促進し、地域産業を担う事業者の経済活動の支援にも繋がります。							
背景・課題		物価高騰の影響を受け、商店街においても消費が落ち込み、厳しい店舗経営が続いています。生活必需品を購入する身近な場である商店街をはじめとする、地域での消費を喚起することで、市民生活を支えるとともに、地域経済の活力を維持する必要があります。							
根拠法令・方針決裁等		商店街プレミアム付商品券支援事業補助金交付要綱							
根拠・データ等		第135回横浜市景況・経営動向調査では、令和7年10-12月期の市内中小企業の業況BSIは▲12.6と、前期の▲17.7と比較して回復基調にあります。しかし、商店会の主たる構成業種である小売業の業況BSIは▲20.5であり、前期の▲19.7よりもやや悪化しています。 さらに、1-3月期の市内中小企業の業況BSIは▲14.4と悪化が見込まれ、特に小売業の業況BSIは▲25.0の見込みであり、物価高騰による消費抑制や仕入れ価格・人件費の上昇による利益圧迫等により厳しい状況にあります。 引き続き、市民生活を支えることを通じて地域経済の活力を維持し、物価高騰に対し苦しむ市民と商店会の双方を支援します。 申請実績 令和3年：25件、令和4年：23件、令和5年度：37件、令和6年度：40件							
事業スケジュール		令和8年2月 商店会向け事業説明開始 3月 商店会からの申請受付開始 4月以降順次 商品券販売・利用開始予定							
事業開始年度		令和3年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	商店街プレミアム付商品券支援事業	664,000	289,000	375,000	補正により事業を継続するための増
	細事業合計		664,000	289,000	375,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長			係長		
	岩船 広				谷藤 俊幸	